

セットアップガイド

準備1 付属品を確かめる

本機取扱説明書の「本機をセットアップする」→「準備1 付属品を確かめる」をご覧ください。

準備2 設置する

設置場所

- ・電源コンセント
- ・電話回線のモジュラジャック
- ・壁のアンテナコネクタは、近くにありますか？*
- * テレビチューナー搭載モデル

キーボード*とマウス*は本体の近くに設置します
* 30cm～10mの距離で使うことができます。

金属製のテーブルなどはワイヤレスキーボードやワイヤレスマウスの動作に影響を与えることがあります

設置時のご注意

次のことをお守りください。

- ・スタンド部を持たないでください。破損のおそれがあります。
- ・本機を持ち上げるとき、液晶ディスプレイのパネル部分へ衝撃を加えないようにご注意ください。
- ・持ち運ぶときは、衣類やベルト等で液晶ディスプレイ等にキズがつかないようにご注意ください。
- ・持ちかたによっては、転倒するおそれがありますので、本機を持つときには、イラストと同じように持って設置してください。

故障を避けるためにも、次のことをお守りください。

- ・本機を移動するときは、必ず電源を切る。電源が入っている状態で移動したり、動かしたりするとハードディスクの故障の原因となります。
- ・移動するときは、接続ケーブルをすべて取りはずしてください。
- ・本機を倒したり、ぶつけたりしない。小さな衝撃や振動でもハードディスクの故障の原因となります。
- ・不安定な場所に設置しない。

持ちかた

イラストは実際と異なる場合があります。

準備3 接続する

本機の接続の流れは下記のとおりです。このあとの接続手順に従って、本機の接続を行ってください。

カバーを取りはずす

インターネットを利用する場合
インターネット接続用機器につなぐ

テレビを見る場合
アンテナに接続する*1

テレビを見る場合
B-CASカードを入れる*2

ACアダプタを接続する

キーボードを準備する

マウスを準備する

テレビを見る場合
リモコンを準備する*1

*1 テレビチューナー搭載モデル
*2 デジタルテレビチューナー搭載モデル

1 カバーを取りはずす

本機後面のコネクタに、アンテナ(テレビチューナー搭載モデル)やLANケーブルなどを接続する場合やキーボード、マウスを本体とコネクタする場合はカバーを手前に引いて取りはずしてください。

カバー

・本機に傷がつかないように布などをしいてください。
・カバーを取りはずす際に、カバーの外周や角で手や指をけがしないようにしてください。

2 インターネット接続用機器につなぐ

インターネットを利用する場合

インターネット接続サービスの申し込み方法、料金、必要な機器とその接続方法について詳しくは、契約するインターネット接続サービスを提供している接続業者にお問い合わせください。

ADSL/FTTH(光)/CATVを利用するときはLANコネクタを使用します。
一般電話回線を利用するときは凸(電話回線)ジャックを使用します。
ISDN回線を利用するときはUSBコネクタを使用します。

●もっと詳しく→本機取扱説明書の「本機をセットアップする」→「準備3 接続する」をご覧ください。

3 アンテナに接続する(テレビチューナー搭載モデル)

テレビを見る場合

デジタルテレビチューナー+アナログテレビチューナー搭載モデルをお使いの場合

デジタルテレビチューナー搭載モデルをお使いの場合

VHF/UHFへ
地上デジタルへ

壁のアンテナコネクタ

アンテナ接続ケーブル(付属)

●もっと詳しく→本機取扱説明書の「本機をセットアップする」→「準備3 接続する」をご覧ください。

4 B-CASカードを入れる(デジタルテレビチューナー搭載モデル)

テレビを見る場合

1 同封の「ビーカス(B-CAS)カード 使用許諾契約約款」をお読みになり了解された上で、B-CASカードをはがす。

2 矢印のある面を本機後側面にして矢印の方向に挿入する。

B-CASカードは奥まで挿入すると「カチッ」と音がします。確実に奥まで挿入してください。

5 ACアダプタを接続する

1 ACアダプタのプラグを本機に接続する。
2 ACアダプタに電源コードのプラグを差し込む。
3 壁の電源コンセントに差し込む。

●もっと詳しく→本機取扱説明書の「本機をセットアップする」→「準備3 接続する」をご覧ください。

6 キーボードを準備する

1 キーボードを裏返し、乾電池入れのふたを開ける。

2 付属の単3形アルカリ乾電池を2本入れる。

3 乾電池入れのふたを閉める。

4 電源スイッチを「ON」にする。

単3形アルカリ乾電池2本(付属)

ふたの「OPEN」を上から押しながら、矢印の方向に引いてください。

必ずイラストのように●極側から電池を入れてください。

・乾電池を交換する際は「同じ製造元の同じ種類の新しい乾電池」をお使いください。新しい乾電池と使い古しの乾電池を混ぜたり、異なる種類の乾電池(マンガン乾電池とアルカリ乾電池という組み合わせなど)を混ぜて使用すると「液もれや破損」の原因となります。

・残量が少なくなった乾電池は速やかに交換してください。電池容量がなくなったあとに機器に入れたままにしておくとも液もれを起こす原因となります。

